

# 広報 しばた

4

No.654

祝

## 町制施行60周年

皆さんの歩みとともに  
町も育ち、町制施行60周年  
を迎えました。

町の還暦を祝い、さら  
なる発展を祈るように、  
今年もしばたの桜が咲き  
ます。

# 平成28年度 施政方針

花のまち柴田を切り口に 地域資源に磨きをかけ  
住民との協働により  
魅力あふれるまちを築いていきます



平成27年度柴田町議会3月会議が、3月7日(月)から17日(木)にかけて開催され、滝口茂町長は平成28年度の施政方針を述べました。町政の方向性を示した「施政方針」を抜粋してお伝えします。  
※施政方針の全文は町ホームページに掲載しています。

将来の柴田町の発展を見据えた観光まちづくりへの積極的な先行投資によって、交流人口が久しぶりに30万人を超えました。この勢いが定住人口にも良い影響を及ぼし、平成27年10月1日現在の国勢調査において、人口が平成22年と比較して191人増の39,532人となりました。

交流人口の伸び、さらに定住人口の増加は「花のまち柴田」をキャッチフレーズに進めてきた観光まちづくりや住民との協働によるまちづくりが間違いではなかったことを示しており、改めて自信を深めたところ

今後も、時代の変化を先取りしながら「花のまち柴田」のブランド戦略を機軸に、元気でにぎわいのある自治体づくりを目指し、平成28年度の町政運営に当たっていきます。

## 主な施策の概要

### 総合戦略プロジェクト

#### (1) 雇用創造プロジェクト

雇用の創出に向けて、企業誘致や小規模事業者の経営改善、異業種事業者間の連携事業を積極的に支援します。さらに、地域資源を有効活用しながら、生産・加工、そして、流通・販売までを見据えた6次産業化を推進し、新たな特産品の開発を目指します。

町内の菓子店や加工業者、農家が連携して取り組む特産品や加工品などの開発に向けたマーケティング調査、試作、販路開拓を行う場合に要する費用に対し「特産品開発等事業補助金」を交付します。また、農産物直売所の地域情報マップの作成や伝統的な食文化などの情報発信、ふるさと納税を活用した花きや農産加工品

の販路拡大を通じ、小さな仕事おこしに地域ぐるみで取り組み、働く場の創出に努めます。

商店街の活性化については、空き店舗を活用した起業家支援や、柴田町商工会青年部や女性部が主催するイベント、また、新たなイベントである光のまちづくり事業の一環として、商店会のイルミネーション設置などへの支援を継続し、にぎわいの創出につなげます。また、ハローワークや事業所、シルバー人材センターなどと情報共有を図り、仙南地域職業訓練センターと連携しながら、働くための技術の取得や就業相談などを通じ、失業者の再就職を支援し、若者や女性をはじめめとする幅広い就労の場の確保を目指します。

#### (2) 交流・移住推進プロジェクト

白石川親水公園や桜の小径の整備、歴史的な観光資源の再整備を進めるとともに、さらに多くの外国人観光客を呼び込むため、インバウンド推進協議会を中心に「花のまち柴田」インバウンド推進事業を積極的に推進します。特に、四季折々のイベントをより一層充実させることで、国内外に柴田町の魅力をアピールし、集客力の向上に努めていきます。また、イベント開催時の総合観光案内所の設置や外国人向けの観光パンフレットの作成、案内板の設置や外国人観光客も案内できる観光ボランティアガイドの育成に取り組みます。さらに、新しい人の流れをつくるために移住・定住関連の情報提供や全国移住ナビを活用し、仕事、空き家、イベントなどの情報発信に努めます。

#### (3) 子育て世代応援プロジェクト

若い世代が安心して子どもを産み育てられるよう、保健、福祉、教育などの関係機関が連携し、切れ目の

ない子育て・子育てのための支援体制を整備します。

### ①教育環境の充実

学校教育においては、課題を見つけ、自ら考え、解決に向けて粘り強く取り組むことができる「生きる力」の育成を図るとともに、命の大切さや思いやりの心を

持つ豊かな人間性を育み、笑顔と活力あふれる学校、地域に開かれた特色ある学校づくりを推進します。

また、地域人材を活用した学び支援員と仙台大学生による放課後先生の取り組みを、地方創生先行型のトップアスリート事業として継続し、町と仙台大学、総合型地域スポーツクラブが連携しながら、児童生徒の学力および体力の全体的な底上げを図ります。

いじめ問題は、全小中学校が継続して「いじめゼロ運動」に取り組み、家庭や地域と連携し、いじめの未然防止・早期発見・早期対応に努めます。

船岡小学校の大規模改造工事や緊急地震速報設置工事を行い、安全で快適な教育環境の整備に努めます。

また、学校の体育館にAEDを設置し、休日や夜間開放時の救急処置が必要な場合に迅速に活用できるようにします。

### ②子育て環境の整備と支援

新たに核家族などで、日常生活に支援を必要とする妊産婦や一時的に生活援助が必要なひとり親家庭などに、ヘルパーを派遣する事業を実施し、子育て支援のサービス拡大に取り組みます。

### (4)暮らしを支える基盤づくりプロジェクト

医療・介護予防・住まいなどの生活支援を包括的に確保する「地域包括ケアシステム」の構築を図ります。

また、自主的な住民活動による地域コミュニティの再構築や地域の連携により、暮らしを支える生活基盤を整備し、住み慣れた地域で

多世代と交流できる、時代にあつた地域づくりを目指します。

### ①健康づくりの推進

健康教室や健康診査、各種がん検診を実施し、町民の健康増進と疾病予防を推進します。

国民健康保険の特定健康

診査受診率向上に向け、健康診査自己負担を無料にするとともに、新たな健康セミナーの開催や、未受診者対策として電話などによる受診勧奨を実施します。

### ②誰もが安心して暮らせる福祉の推進

誰もが住み慣れた地域の中で自立した生活が送れるよう地域や家族、関係機関と連携しながら、福祉サービスの提供に努めます。

地域福祉については、地域の民生委員・児童委員や宮城県仙南保健福祉事務所、宮城県南部自立相談支援センターなどの関係機関と連携を強化し、支援体制を充実します。

障がい者福祉については、利用者のニーズに応じた多様な支援を図れるよう、専門機関による相談支援や情報提供および事業所などとの連携による生活や就労支援を推進します。

### ③生涯学習・文化活動の推進

生涯にわたり学べる環境を整備するため、図書館棟木分室を榎木生涯学習センター内に設置し、図書館本館と連携しながら地域住民の生活文化・教養の向上を図ります。また、図書館から小中学校へ派遣している学校司書を1人増員して5人体制とし、児童生徒による学校図書館の利用促進および読書環境や学習環境の充実に努めます。

文化財保護事業では、柴田町町制施行60周年記念事業として、文化財第11集「之波太乃光」の改訂版を発行します。

### ④フットパスによるまち歩きの推進

歩いて楽しいフットパスコースを整備し、まちなかから里山へと人の流れを誘導することで、健康意識の向上や交流人口の増加、地域ビジネスを創出し、「小さな拠点」を形成しながら、持続可能な地域づくりを推進します。

## 地方創生の推進

昨年度に国の地方創生先行型交付金を活用して取り組んだ、インバウンド推進事業や、小さな拠点づくりなどの事業をさらに加速させるため、新型交付金（地方創生推進交付金）などを活用しながら官民が連携した事業を進めていきます。

### (1)異業種ビジネスチャンス支援事業

新しい産業と雇用機会の確保が課題となつていることから、企業の多種多様な交流や連携を応援することで、新規事業を起こし地場産業の育成を支援します。

## (2) 柴田の6次化支援強化事業

町の特産品である「雨乞の柚子」と「ぜいたく味噌」を新たな特産品とするための商品化や販路開拓、加工技術向上への取り組みや施設整備については、国・県の支援事業を活用しながら

生産者である「雨乞の柚子生産組合」と「柴田特産品加工組合」を支援します。

## (3) 若年者等職場定着支援事業

経営者や管理者を対象にした若年者の職場定着に役立つ「雇用管理研修」や若手社員を対象にした「メンタルヘルス研修」を開催し、町内中小企業における若年者などの離職防止を図ります。

## (4) 地域資源を活用した小さな拠点整備事業

「上川名地区活性化推進組合」が行う、再生竹林でのたけのこ栽培、野菜直売所での生たけのこと加工品の販売や農村レストランへの

の食材の提供、たけのこ掘りや料理コンテストなどのイベントなど、たけのこを題材とする地域資源の活用にも努め、コミュニティビジネスの育成や交流人口の増加に向けた取り組みを支援します。

## (5) 地域資源を活用した観光振興事業

「花のまち柴田」の知名度アップと多くの観光客を呼び込むため、町や観光物産協会のホームページで魅力的な観光情報を発信し、積極的に観光プロモーションを展開しながら、観光まちづくりを推進します。

## (6) 「花のまち柴田」インバウンド推進事業

外国人観光客がまちなかを安心して一人で周遊できる環境づくりと、外国人観光客を温かく迎え入れるおもてなし作戦を展開するため、インバウンドに対する気運の醸成やボランティアガイドの育成、外国語表示の観光案内板の設置などを

行い、受け入れ態勢の整備を進めます。

## (7) 阿武隈急行沿線地域の広域連携と新たな観光資源創出事業

沿線5市町で連携し、阿武隈急行を活用した効果的な地域づくりを促進するため、地域づくりのベースとなる観光に関わる基礎データの収集、観光入込客数統計分析などの手法について研究を行い、観光分野および統計分野における有識者の助言をいただきながら、今後の事業推進計画を立案していきます。

## (8) 太陽の村冒険遊び場整備事業

子どもが楽しく遊べる幼児遊具や大型遊具の整備を行います。また、野菜の収穫やクッキング、クラフト製作、軽スポーツなど、親子で楽しめる体験プログラムを充実させ、太陽の村の来訪者、特に子ども連れの家族利用者の増加を目指します。

## (9) トップアスリート育成事業

仙台大学の専門的知識や人材を活用し、町内小中学生の体力向上や運動習慣を身につけさせることで、子どもたちのスポーツに対する夢や思いの向上を図り、トップアスリートに育てるための体制づくりや指導者育成を目指します。

## 魅力的な都市・生活基盤の整備

### (1) 公共施設等総合管理計画の策定

人口減少時代における公共施設の整備や管理のあり方について、指針を示していきます。この計画を策定するに当たっては、総合体育館や図書館などの建設計画と整合性を図り、多くの町民の皆さんの意見に耳を傾けながら慎重に進めていきます。

## (2) 防災・冠水対策

昨年9月の関東・東北豪雨は、柴田町にも大きな被害をもたらしました。

今年はソフト面の対策として、局地冠水対策マニュアルを作成し、局地的な冠水対策や緊急避難に生かしていきます。

ハード面の対策としては、下名生剣水地区の雨水対策と三名生堀改修の調査に着手します。さらに、槻木西三丁目、槻木上町二丁目、船岡西二丁目、船岡大住町に常設型ポンプを増設して、浸水被害の軽減を図ります。鷺沼排水区公共下水道雨水整備については、現在進めている雨水函渠工事を引き続き実施するほか、5号調整池の整備に取り組みます。また、避難所誘導に際し、夜間でも認識できる蓄光看板の改修や反射型の標示板の設置に加え、町民の皆様にもわかりやすく土のう置場を明示し利用できる

ようにするとともに、避難所となる各小中学校の体育館に災害時に対応できる電話機を設置し、迅速な情報伝達がとれるようにします。

### (3) 快適な生活空間の整備

道路整備については、国の交付金事業を活用して、町道富沢16号線の整備促進および町道槻木169号線ほか44路線道路の補修工事を行います。

生活道路では、上名生25号線の道路補修工事をはじめ、側溝改修も進めます。また、二本杉町営住宅建替事業を継続し、北船岡町営住宅4号棟・5号棟の実施設計を行います。

平成29年4月から供用開始する(仮称)仙南クリーンセンターは、年内中に試運転を行う予定です。

柴田斎苑建替事業については、平成31年4月の供用開始に向けて、事業に伴う手続きや用地取得ならびに設計などが開始され、本格

的に事業が始まります。

### (4) 農村空間の保全と里山景観の再生

農業・農村の持つ多面的機能を発揮していくために、多面的機能支払交付金を活用し、前年度に引き続き、荒廃農地の解消や農地維持支払事業、資源向上支払事業に13地区の資源保全隊が取り組みます。また、里山ハイキングコースを継続して整備していくとともに、花に彩られた農村を結ぶ農道槻木線を基軸として、農産物直売所や農村レストランが連携したグリーンツーリズムを推進し、交流人口を増やしながら、心豊かな農村や里山を保全・創造していきます。

### (5) 総合体育館の建設

住民懇談会や体育関係者の間で、規模などを盛り込んだA案(総事業費約50億円)、B案(同約40億円)、C案(同約30億円)について意見交換を行いました。

それぞれ異なった意見が出されましたが、早急に建設するためには柴田町の身の丈に合った財政的にリスクの少ないC案を基本に考えたいと思います。今年度は、建設予定地のボーリング調査などの基礎調査を実施します。その後、より豊かな町民のスポーツライフの充実と新たなにぎわいを創出する文化施設および防災拠点施設となるよう、議会の同意を得た上で基本設計に着手します。



今年度は、旧船岡町と旧槻木町が合併し、柴田町が誕生して60周年になります。今回は、柴田町の美しい四季の彩りや景観をテーマにしたPRビデオと次の世代に引き継ぐべき町の宝物「しばた100選」を制作しました。また、4月には町制施行60周年記念事業として、念願だった全国さくらサミットを柴田町で開催

します。しばたの桜の魅力を発信するとともに、桜を絆として結ばれた全国の自治体と連携し、桜を保護しながら、千年先まで伝えていきたいと考えております。桜を起点にした観光まちづくりは着実に進展しています。

今後さらに、集客力を高め、まちなかににぎわいをつくり出していくためには、新たな町の魅力や活力を生み出そうとする町民の皆様の熱意と行動力が必要です。私は、改めて柴田町の元気でにぎわいあるまちづくりに向けて強い意欲と情熱を持ち、果敢にチャレンジし、成果が生まれるまでじっくりと腰を据えて取り組んでいきます。



# 平成28年度 予算の概要

## ～予算総額240億2,553万円～

平成28年4月から平成29年3月までの1年間、町が何にどれだけお金を使うかを定めた「平成28年度当初予算」が3月の議会で成立しました。

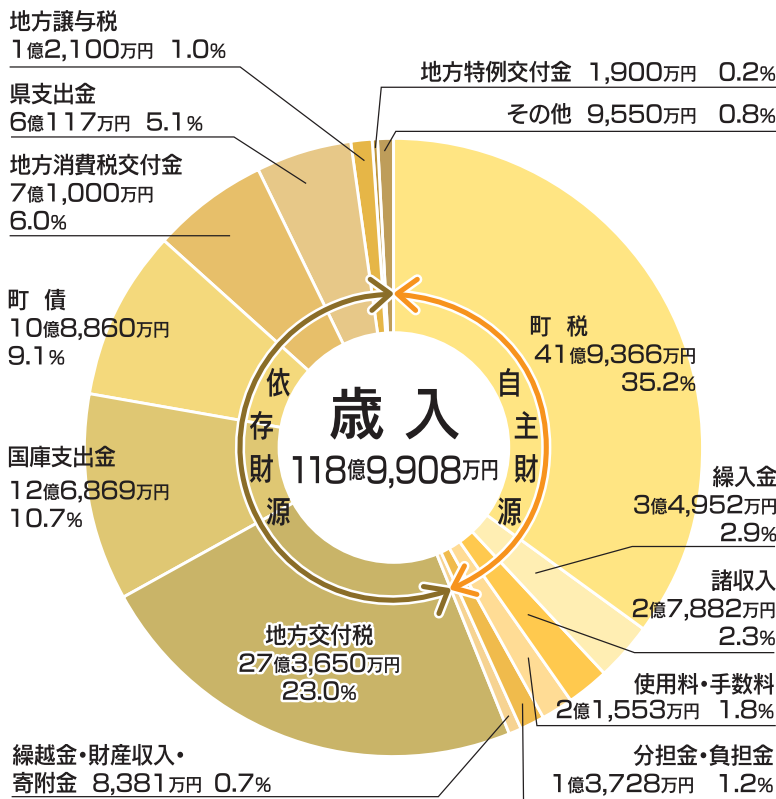
今年度の一般会計予算は、(仮称)仙南クリーンセンター負担金の減少や北船岡町営住宅3号棟新築工事などの完了により、平成27年度に比べ、11.9%の減額となり、より堅実な予算規模となりました。

将来の財政見通しが不確実性を増す中で、後年度での財政リスクを回避しながら、堅実な自治体経営に努める予算を編成しました。

(※千円以下は端数調整しています。)

詳しくは、6月に全戸配布する予定の「よくわかる町の仕事と予算」をご覧ください。

### 一般会計 歳入



### 平成28年度予算の内訳

会計区分	平成28年度	対前年度比
予算総額	240億2,553万円	△4.7%
一般会計	118億9,908万円	△11.9%
特別会計	107億2,470万円	3.7%
国民健康保険事業特別会計	47億2,024万円	△0.03%
公共下水道事業特別会計	26億6,841万円	7.1%
介護保険特別会計	28億9,871万円	7.7%
後期高齢者医療特別会計	3億8,738万円	0.4%
土地取得特別会計	4,996万円	△0.3%
水道事業会計	14億175万円	3.0%

### 一般会計 歳入の状況

町の歳入は、町が自ら確保することができる町税や使用料・手数料などの「自主財源」と、国や県から割り当てられる地方交付税や国庫支出金などの「依存財源」に区分されます。

自主財源で最も多いのは、皆さんから納めていただく個人住民税や固定資産税、法人町民税などの町税で全体の35・2%を占めています。

また、依存財源で最も多いのは、町の財源力に応じて国から交付される地方交付税の27億3,650万円で、全体の23・0%を占めます。

なお、地方消費税交付金は、税率引き上げに伴い前年度より1億1,000万円増額の7億1,000万円を見込んでいます。

町民一人あたりに使われるお金(一般会計) 310,066円 ※平成28年3月1日現在の人口38,376人で試算		
民生費 89,162円	土木費 41,694円	
総務費 40,476円	衛生費 40,354円	教育費 37,027円
消防費 10,200円	農林水産業費 7,855円	商工費 7,489円
議会費 4,027円	その他 1,211円	公債費 30,571円

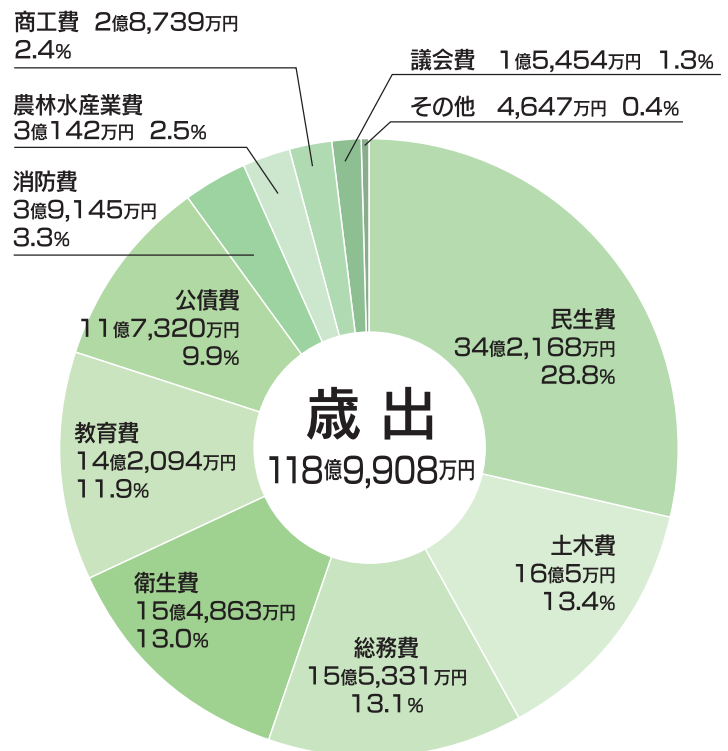
## 一般会計の推移

年度別	一般会計
平成24年度	122億9,528万円
平成25年度	110億8,756万円
平成26年度	114億7,708万円
平成27年度	135億 365万円
平成28年度	118億9,908万円

## 一般会計 歳出

### 性質別の分類

区分	平成28年度予算	対前年度比
人件費	23億7,620万円	△2.7%
補助費等	20億5,662万円	△10.5%
物件費	19億4,259万円	2.9%
維持補修費	4,931万円	△11.5%
扶助費	14億7,271万円	△0.8%
投資的経費	10億9,858万円	△56.2%
公債費	11億7,320万円	△1.8%
積立金	5,051万円	3,247.3%
貸付金	6,250万円	0.0%
繰出金	15億8,686万円	3.1%
予備金	3,000万円	0.0%
合計	118億9,908万円	△11.9%



## 一般会計 歳出の状況

町の歳出で最も多いのは、高齢者や障がいのある方などへの福祉や子育て支援、医療に使われる民生費で、34億2,168万円と全体の28.8%を占めています。前年度と比べ7,210万円(2.2%)の増額となります。

土木費は、16億5000万円、13.4%を占めます。北船岡町営住宅4号棟・5号棟建設の実施設計を始め、町民生活の安全を確保するために防犯・冠水対策として、下名生地区や槻木地区、船岡地区の整備を行います。

教育費は、14億2,094万円、11.9%を占めます。教育環境の整備として、船岡小学校の大規模改修工事に着手します。また、総合体育館建設予定地のボーリング調査などの基礎調査を実施します。

# しばた桜まつり



期間 / 4月7日(木)~24日(日) 会場 / 船岡城址公園、白石川堤、陸上自衛隊船岡駐屯地、柴田町太陽の村  
※桜の開花状況や天候により、日程やイベント、会場バスの運行などを変更する場合があります。  
 (日本さくら名所100選の地)

問 しばた桜まつり実行委員会事務局(商工観光課) TEL0224-55-2123  
 柴田町観光物産協会(柴田町太陽の村) TEL0224-56-3970 ホームページ <http://www.skbk.or.jp/>  
 柴田町観光物産交流館さくらの里 TEL0224-87-7101

## イベント ※時間については変動する場合があります。 ※入場無料

開催日	船岡城址公園	しばたの郷土館	白石川・JR船岡駅
7(木)	9:00~10:00 しばた桜まつり開幕式・しばた千桜橋完成式		
8(金)	9:30~11:00 大正琴袋原やよい会・大正琴名取はなもも会(大正琴演奏) 11:00~12:00 すずらんダンベル(ダンベル体操)		
9(土)	9:30~11:00 大正琴船岡やよい会・大正琴つきのき(大正琴演奏) 11:00~12:30 よさこい演舞	10:00~ さくら回廊inしばた開幕(19日(火)まで) 10:00~10:40 リナ・チェリー(オカリナ演奏) 10:40~11:20 小林桜子(ギター演奏) 11:20~12:00 リナ・チェリー(オカリナ演奏)	○船岡駅2階 13:00~17:00 鉄道模型運転会 ○J R船岡駅1階 9:00~16:00 蔵元直送の新酒を飲む会
10(日)	9:30~10:30 桜山遊会太極拳部(太極拳演武) 10:30~11:00 FICS・Mキッズバトン船岡(バトントワリング演技) 11:00~11:30 AZ9ジュニア・アクターズ(ダンス) 11:30~12:30 梵天しばた(仙台雀踊り) 13:00~14:00 モキハナ船岡(フラダンス)	10:00~14:00(予定) しばたバンドクラブ(バンド演奏・弾き語り・ゴスペル)	○船岡駅2階 9:00~15:00 鉄道模型運転会 ○J R船岡駅1階 9:00~16:00 蔵元直送の新酒を飲む会
16(土)	9:30~11:00 桜山遊会太極拳部(太極拳演武) 11:00~12:00 柴田町ダンベルサークル連絡会わくわく元気応援クラブ(ダンベル体操) 12:00~12:40 桜の木音頭普及保存会(桜の木音頭) 12:40~14:00 百笑長屋(小劇場)		
17(日)	10:00~15:00 しばたバンドクラブ(バンド演奏) 12:30~13:00 槻木歌謡愛好会(カラオケ)		





## 桜の開花状況(船岡城址公園)

4月	H21 2009	H22 2010	H23 2011	H24 2012	H25 2013	H26 2014	H27 2015
桜まつり開幕	7	7	中止	6	10	10	10
開 花	5	11	13	17	8	7	3
満 開	11	21	16	23	13	12	10
桜まつり閉幕	19	25	—	30	25	25	23

## 第24回全国さくらサミットinしばた

町制施行60周年記念事業として、さくらを「魅せる・活かす・伝える」をテーマに全国さくらサミットを開催します。さまざまなイベントのほか、落語家の桂春蝶さんの講演も行います。

**日** 4月15日(金)9:00～

**所** ホテル原田inさくら 2階桜の間 **費** 無料

**問** 都市建設課 Tel0224-55-2121

## 夜桜(ライトアップ) (船岡城址公園内)

時間

開花中 18:30～21:00

場所

三ノ丸広場、しだれ桜(駐車場脇)、船岡平和観音像広場(山頂)しばた千桜橋脇白石川堤



## 陸上自衛隊船岡駐屯地の 一般開放

4月 9日(土) 9:00～20:00

10日(日) 9:00～15:00

10日は、船岡駐屯地創立記念行事  
内容/記念式典、観閲行進、訓練・装備品展示、音楽演奏、試乗(戦車、敷設車、ジープ、ボート)、物産販売など

※戦車と敷設車の試乗は、当日に整理券を配布します

**問** 陸上自衛隊船岡駐屯地 司令職務室 Tel0224-55-2301

## 船岡城址公園歴史観光ツアー 参加者募集

「しばた歴史観光ガイドの会」が、船岡城址公園の歴史について学ぶツアーを開催します。桜色に染まる春の船岡城址公園を歩いてみませんか。

※歩きやすい服装で参加してください

**日** 4月7日(木)10:00～12:00

※10:00までに柴田町観光物産交流館(さくらの里)前集合

**持** 水筒、汗ふきタオル

**問** 商工観光課 Tel0224-55-2123

## しばたの郷土館催し物 「さくら回廊inしばた」

柴田町内の芸術・文化団体が制作した様々なジャンルの作品展示・即売会、楽器演奏などのイベントを開催します。喫茶・抹茶コーナーもあります。

**日** 4月9日(土)～19日(火)

10:00～16:00

**問** しばたの郷土館

Tel0224-55-0707



## スロープカー(船岡城址公園内)

### 乗車料金

個人	大人	往復500円	片道250円
	小人	往復300円	片道150円
団体 (15人以上)	大人	往復400円	片道200円
	小学生	往復200円	片道100円

※就学前の乳幼児は無料です。

運行時間 9:00~21:00

※時間は、開花状況により変更する場合があります。

## しばたさくら写真コンテスト

題材/柴田の桜 応募資格/どなたでも応募できます(応募点数は、一人2点まで)。

応募方法/A4判でカラープリントした作品の裏に、作品名、撮影月日、氏名、住所、性別、年齢、電話番号を書いた紙を貼付し、持参または郵送。

応募締切/平成28年4月28日(木)

※作品は柴田町内で咲いている桜に関するもので、今年撮影した未発表のものに限ります。

応募作品は返却しません。詳しくは、柴田町観光物産協会のホームページをご覧ください。

**問** 柴田町太陽の村(柴田町観光物産協会) 〒989-1621 柴田町大字本船迫字上野4-1

Tel.0224-56-3970

柴田町観光物産交流館さくらの里 〒989-1606 柴田郡柴田町大字船岡字館山95-1

Tel.0224-87-7101 ホームページ <http://www.skbk.or.jp/>



## 交通規制・駐車場・会場のバスについて

～ご協力をお願いします～

桜まつり期間中、船岡城址公園内の駐車場には、大型バスや身体に障害のある方の車両(いずれも有料)、許可車両のみ駐車できます。

また、期間中は道路の混雑が予想されますので、公共交通機関のご利用をお願いします。

### 無料シャトルバス

区 間	運行日(4月中)	運行時間
臨時駐車場シャトルバス 不二トッコン跡地駐車場 ⇔ 柴田町役場	4月8日(金)・9日(土)・10日(日)・ 11日(月)・16日(土)・17日(日)	9:00~16:00 ※臨時駐車場開放時に運行
臨時駐車場シャトルバス 船岡小学校校庭駐車場 ⇔ 柴田町役場	4月9日(土)・10日(日)・16日(土)・ 17日(日)	9:00~16:00 ※臨時駐車場開放時に運行
船岡城址公園シャトルバス しばたの郷土館前駐車場 ⇔ ⇔ 船岡城址公園・観光物産交流館さくらの里前	4月7日(木)~24日(日)	8:00~18:00

### 駐 車 場

場 所	利用期間(4月中)
【有料】しばたの郷土館前駐車場(トイレ有)	まつり期間中
【有料】観光物産交流館前駐車場(大型バス・障がい者用)(トイレ有)	
※上記2か所の駐車場は有料(さくら協力金)です。 徴収時間8:00~18:00 ●普通車:500円 ●マイクロバス:2,000円 ●大型バス:3,000円 ●二輪車・原付:無料	
【無料】○白石川両岸河川敷(トイレ有) ○柴田町地域福祉センター	まつり期間中
【無料】○不二トッコン跡地(トイレ有)	満開期のみ
【無料】○役場職員駐車場 ○役場駐車場(トイレ有) ○船岡小学校校庭(トイレ有) ○船岡公民館西側駐車場(トイレ有)	9日(土)・10日(日)・ 16日(土)・17日(日)



## 船岡城址公園 三ノ丸広場の出店

時間

10:00～21:00  
場内音響は21:00まで  
会場臨時灯は22:00まで



## 観光物産交流館 さくらの里 (船岡城址公園内)

●期間中は休まず営業します。  
9:00～20:00

※時間は、開花状況により変更する場合があります。



## 「おもてなし協力店」のみなさん

ちょっとした休憩所としてご利用いただけます。

- ホテル原田inさくら ●菓匠三全
- 馬上かまぼこ ●ハウピングベーカリー
- 雀すし ●ビジネスホテルー太郎
- 水上商店 ●お団子処しらさぎ
- 大名そば処陣屋 ●パティスリータント

利用時間／10:00～16:00

9A区集会所、9B区集会所はトイレを利用できます。

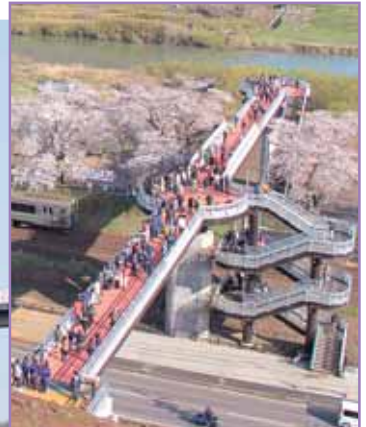


## 観光案内所

●案内時間 9:00～16:00

- 柴田町観光物産交流館さくらの里前(総合案内所)
- 船岡城址公園山頂・里山ガーデンハウス
- 船岡城址公園・展望デッキ入口前
- 白石川堤(さくら歩道橋土手内側)
- しばた千桜橋(白石川堤側)
- J R 船岡駅
- 役場正面玄関

平成28年3月4日(金)撮影



橋の長さ：87.3m 高さ：12.1m  
スロープの長さ：95.1m  
幅：3m(本線部分)  
2m(斜路および階段部分)

建設にかかった事業費と財源内訳  
(平成28年3月1日現在)

- 総事業費 8億8,400万円
- 財源内訳
  - 国費： 7億4,130万円 (83.9%)
  - 社会資本整備総合交付金： 4億4,200万円
  - 元氣・がんばる地域交付金： 1億4,030万円
  - 交付税措置： 1億5,900万円
  - 町負担： 1億4,270万円 (16.1%)

# 『しばた千桜橋』完成

しばた千桜橋が架かり、船岡城址公園と白石川堤を直接行き来することができるようになりました。白石川堤側にスロープが設置され、しばた千桜橋が4月7日(木)に完成します。

# 町の10年間

(平成18年度～平成27年度)

柴田町町制施行60周年記念特集

## 平成20(2008)年

- 3月31日 ●柴田町勤労青少年ホーム(昭和48年開館)閉館
- 4月1日 ●柴田町入間田テニスコートオープン
- 8月8日 ●柴田町・村田町・大河原町合併協議会設置
- 10月5日 ●第1回しばた産業フェスティバル、第1回もったいない町民大会(環境フェア)開催(写真2・3)



## 平成22(2010)年

- 1月29日 ●北上市との姉妹都市締結30周年記念式典開催
- 2月21日 ●しばたまち交流ひろば「ゆる.ぶら」オープン
- 4月1日 ●柴田町住民自治によるまちづくり基本条例施行
- 5月29日 ●柴田町図書館オープン(写真4)
- 11月7日 ●「花のまち柴田」をキャッチフレーズに「千人植栽」開催



## 平成21(2009)年

- 4月27日 ●合併協議会離脱決定
- 9月～11月 ●新型インフルエンザの感染拡大防止のため各イベント開催自粛



## 平成26(2014)年

- 3月31日 ●柴田児童館閉館
- 6月27日～7月13日 ●第1回しばた紫陽花まつり開催 約12,000人来場
- 7月15日 ●船迫こどもセンターオープン(写真10)
- 11月10日 ●三名生児童館新築



## 平成28(2016)年

- 3月2日 ●船岡平和観音像修繕完成お披露目式(2月17日完工)(写真12)
- 4月1日 ●町制施行60周年



## 平成27(2015)年

- 3月29日 ●しばた千桜橋プレオープン(写真11)
- 3月29日 ●里山ガーデンハウスオープン
- 3月30日 ●槻木小学校プール改築工事完了(浄水装置付き)
- 9月10日 ●関東・東北豪雨 最大時間雨量64ミリ、総雨量280ミリ、半壊1戸、床上32戸、床下56戸



# 柴田

柴田町は、昭和31年4月1日に旧船岡町と旧槻木町が合併し誕生しました。今年4月1日で、町制施行60周年を迎えます。

60年という長い年月を歩んできた柴田町。平成18年からの10年間で写真と一緒に振り返ります。

※後日、町制施行60周年記念誌を作成し、全戸配布いたします。

## 平成18(2006)年

- 4月1日 ●町制施行50周年
- 財政再建プラン(平成18~22年度)がまとまる

## 平成19(2007)年

- 4月1日 ●新栄通線開通 (写真①)



## 平成23(2011)年

- 3月11日 ●14:46 東日本大震災発生M9.0 柴田町最大震度5強(4/7余震 最大震度5強)(写真⑤・⑥)
- 4月 ●しばた桜まつり中止
- 5月28日 ●柴田町観光物産交流館「さくらの里」オープン (写真⑦)
- 9月21日 ●台風15号被害 最大時間雨量61ミリ、総雨量299ミリ、床上23戸、床下104戸
- 10月8日・9日 ●2011東北こども博開催(約13,800人来場)
- 10月15日 ●樫ノ木は残った展望デッキ開通
- 11月13日 ●第1回子どもフェスティバル開催 親子800人参加



## 平成24(2012)年

- 4月6日~30日 ●しばた桜まつり開催(震災の影響で2年ぶりの開催)
- 4月21日 ●柴田さくらマラソン 6年ぶりに開催
- 7月1日 ●家庭ごみ有料化開始
- 7月7日 ●花のまちイメージキャラクターはなみちゃん誕生 (写真⑧)
- 11月23日 ●第1回柴田町行政区対抗玉入れ大会
- 11月23日・24日 ●第1回しばた柚子フェア開催(約3,000人来場)
- 12月19日 ●北船岡町営住宅2号棟完成(8階建、47戸)



## 平成25(2013)年

- 3月28日 ●槻木中学校新校舎完成 (写真⑨)
- 8月31日 ●船迫児童館(昭和32年船迫分校として建設。昭和55年からは児童館)閉館
- 9月20日~10月6日 ●第1回曼珠沙華まつり開催 約11,000人来場
- 10月5日・6日 ●第1回しばた匠まつり開催 約6,000人来場

9月25日(日) 槻木生涯学習センター  
柴田町町制施行  
60周年記念式典  
午前9時30分

柴田町が生まれた昭和31年当時、私は、中学校を卒業し、町内企業に就職しました。その頃は、まだ、大きな工場が少なく、民家は平屋が多かったです。その後、船岡工業団地をはじめ、町内に工場が多く進出し、工業で町が発展していくのが実感できました。

私は10年前に、長年お世話になった会社を退職しました。この10年間の変化は、子どもが減り、高齢者の方が増えてきたことです。また、特に印象に残るのは、東日本大震災です。こんな大きな災害は、もう二度と起きないでほしいです。

今後も、全世代の人たちが暮らしやすい町として発展し続けてほしいです。



といちろう  
今野 戸一郎さん  
(75歳・中名生地区)

今後も発展し続ける町に

# 柴田町スポーツ賞表彰式



個人49人・11団体 総数172人を顕彰

## 第27回 柴田町スポーツ賞

平成27年1月から12月までに、スポーツで顕著な成績を収めた方を顕彰する「柴田町スポーツ賞表彰式」が、2月26日(金)、船迫生涯学習センターを会場に開催されました。顕彰を受けられた方は、次のとおりです。

問 スポーツ振興課 Tel.55-2030

### 柴田町スポーツ顕彰者 (敬称略・順不同)

#### 栄 誉 賞

##### 〔個人〕

##### ○テニス

小原 愛美 (SO・宮城)

▽2015年スペシャルオリン

ピックス夏季世界大会(ロサンゼルス)ダブルス金メダル  
同大会 シングルス銅メダル

##### ○陸上競技

佐々木 琢磨 (仙台大学)

▽第12回日本聴覚障害者陸上競

技選手権大会男子100m第1位(日本新)、同大会男子200m 第1位(大会新)、第8回アジア太平洋ろうあ者競技大会男子100m第1位、同大会男子400mリレー第3位、男子1600mリレー第1位

##### ○スケルトン

宮嶋 克幸 (仙台大学)

▽ノースアメリカンカップ(カナダ)第1戦第12位、第2戦第13位、第3戦第3位、第4戦第2位

##### 小室 希 (仙台大学職員)

▽ノースアメリカンカップ(カナダ)第1戦第8位、第2戦第8位、第3戦第4位、第4戦第5位

##### ○サッカー

加賀 孝子 (仙台大学)

須永 愛海 (仙台大学)

▽第28回ユニバーシアード競技大会第3位(ユニバーシアード女子サッカー日本代表)

#### 功 績 賞

##### 〔個人〕

##### ○空手道

柴田 昌利 (秀練会船岡道場)

▽第31回全日本硬式空手道選手権大会一般有段者重量級の部優勝、第8回全日本総合武道選手権大会(第24回全日本ハードコンタクト防具空手道)

▽選手権大会)一般男子重量級の部優勝

##### 大槻 唯斗 (総合武道拳聖)

▽第34回硬式空手道全国選抜優勝大会高校生の部優勝、第8回全日本総合武道選手権大会(第24回全日本ハードコンタクト防具空手道選手権大会)高校の部 優勝、第15回全日本剛柔流空手道選手権大会(組手)男子高校生の部優勝

##### 佐藤 太一 (総合武道拳聖)

▽第34回硬式空手道全国選抜優勝大会有段の部優勝

##### 平間 隆志 (秀練会榎木道場)

▽第15回全日本剛柔流空手道選手権大会男子一般有段軽量級の部優勝

##### ○ラグビーフットボール

菅原 樹 (仙台高等専門学校)

▽第45回全国高等専門学校ラグビーフットボール大会優勝

##### ○ウエイトリフティング

粟野 稚佳子 (柴田高校)

▽平成26年度第30回全国高等学校

校ウエイトリフティング競技  
選抜大会女子 + 75 kg級第1位  
(スナッチ大会新)、平成27  
年度第17回全国高等学校女子  
ウエイトリフティング競技選  
手権大会 + 75 kg級第1位、レ  
ディースカップ第7回全日本  
女子選抜ウエイトリフティ  
ン グ選手権大会高校女子 + 75  
kg級第1位

○陸上競技

加藤 由希子 (仙台大学)  
▽IPC陸上競技世界選手権大  
会やり投出場、第20回関東選  
手権砲丸投世界新記録、20  
15ジャパンパラ陸上競技大  
会 砲丸投(大会新記録)、同  
大会やり投げ第1位、円盤投  
(大会新記録)

○ボブスレー

黒岩 俊喜 (仙台大学)  
▽ヨーロッパカップ(ドイツ)  
2人乗り第2戦第31位、第3  
戦第22位

【団体】

○ラグビーフットボール  
船岡自衛隊ラグビー部

○空手道

秀練会船岡道場  
総合武道拳聖  
秀練会槻木道場

○漕艇

仙台大学漕艇部

奨励賞

【個人】

○陸上競技

鈴木 涼 (県立聴覚支援学校  
高等部)  
村上 謙治 (船岡支援学校高  
等部)  
高橋 壘 (柴田高校)

菊地 七佳 (柴田高校)

甲羽 ウイルソン貴士 (柴  
田高校)

○フライングディスク

近江 翼 (船岡支援学校高等  
部)

○競泳

日笠 太地 (船岡中)

伊藤 鈴 (船迫中)

○柔道

後坊 蒼斗 (仙台大学柔道塾)

志賀 成美 (仙台大学)

渡辺 愛実 (仙台大学)

○野球

相澤 真梨恵 (しばたET  
フェザンツ)

土井 伸弥 (しばたETフェ  
ザンツ)

舟山 昂我 (しばたETフェ  
ザンツ)

水戸 偉楓 (槻木スピリッツ)

○ソフトテニス

飯淵 新大 (東北学院中)

○バドミントン

安藤 颯晟 (槻木小)

○キックボクシング

内田 晶 (総合武道拳聖)

○空手道

大沼 悠貴 (総合武道拳聖)

能田 勇太 (秀練会槻木道場)

岩井 雄寛 (秀練会槻木道場)

○ウエイトリフティング

鳥島 輝 (柴田高校)

杉本 海稀 (柴田高校)

高野 泰成 (柴田高校)

小林 里佳 (柴田高校)

三島 光 (柴田高校)

佐々木 洋光 (柴田高校)

村上 涉華 (柴田高校)

長谷部 純 (柴田高校)

東 幸穂 (柴田高校)

菊地 愛裕未 (柴田高校)

中森 隆斗 (柴田高校)

金田 翔 (柴田高校)

○ソフトボール

山家 僚斗 (白石工業高校)

○バレーボール

安孫子 和弥 (仙台商業高校)

【団体】

○柔道

仙台大学柔道塾

○空手道

柴田和道会

○剣道

船岡駐屯地剣道部

○9人制バレーボール

船岡駐屯地バレーボ  
ール部

○体操競技

仙台大学体操競技部

○ウエイトリフティング

柴田高校ウエイトリフ  
ティング部



受賞者のみなさん

# まちかど NEWS



しっかりと卒業証書を受け取りました



卒業生の合唱「いつまでも」

## 希望を胸に旅立ち

NEWS

3月11日(金)、町内の3つの中学校で卒業式が挙行されました。槻木中学校では、現在の校舎が新築された年に入学した生徒の皆さんが卒業を迎えました。卒業生102人を代表して高橋巧己さんが、「卒業を機に新たな世界に立ちます。困難を恐れず立ち向かい、自分たちらしく歩いていきます」と今後の決意を述べました。ご家族の皆さんが見守る中、恩師や在校生に見送られ、思い出が残る学習舎を巣立ちました。

## バンド演奏と歌でお祝い 100歳 高田喜一さん

NEWS

大正5年3月11日生まれの高田喜一さんが、100歳の誕生日を迎えられました。14日(月)には、喜一さんが入所している常盤園で、「百賀を祝う会」が開かれました。職員の方々がバンドを組み「北国の春」を演奏すると、入所者の皆さんも声をそろえて歌いはじめ、喜一さんの長寿を祝いました。喜一さんは皆さんに元気な声で「ありがとう、今後とも健康に過ごしたい」と話しました。



喜一さんとご家族の皆さん

広 告

広 告



## 森の材料で工作体験

2月27日(土)、太陽の村で「親子ふれあい体験活動」が開催され、11組21人の親子が参加しました。参加した皆さんは、笹竹や木の枝などを加工し、木の温もりに触れながら笛やこまを作りました。船迫小学校4年生の忠村優衣さんと一緒に参加した母親の真弓さんは、「自然の素材で遊び道具を作り、親子で楽しくふれあえました。今後子どもと一緒に体験できるイベントを太陽の村で開いてほしい」と話しました。



笛笛を作る忠村さん親子

## 新たな装いで、町を見守る

NEWS

昭和50年に建立され、約41年間柴田町を見守ってきた船岡平和観音像。昨年から行われていた観音像の老朽化に伴う修繕が、2月17日に完了しました。3月2日(水)には、船岡城址公園山頂で完成お披露目式が開かれました。式では、テープカットなどが行われ、観音像のお化粧直しを祝いました。

この春は、真っ白くきれいななった船岡平和観音像の眼下で、しばたの桜が咲き誇ります。



記念に八重紅しだれ桜を植樹



神楽に見入る来場者

## 世代を超え、交流いつまでも

NEWS

柴田小学区の7行政区による「第31回ふるさと交流のつどい」が2月21日(日)、農村環境改善センターで開催されました。地域の皆さんによる歌や舞踏、伝統芸能が披露されるたびに、会場は、来場者の笑い声や歓声に包まれました。第24行政区の平間修さんは、「柴田小学区の地域にとって、世代間の交流のためにかかせない行事です。ぜひ、子どもたちにも受け継いでほしい」と願いを話してくれました。

広 告

広 告

俳句

ひうひうと風はふるわす枇杷の花  
船岡 可沼 妙子  
大津波亡き子を想い語りつくぐ  
西船迫 下浦 智子  
一人占めお日様感謝日向ぼこ  
船岡 伊藤タイ子  
九階の熱き看護や春の音  
西船迫 安ヶ平奈津枝  
東風吹いて蔵王雪解け虫の音  
船岡 安藤 節子  
山里の水音響き紙を漉く  
西船迫 後藤 文子  
雨降りに籠いっばいの露のとう  
西船迫 玉手みき子  
帯留の真珠かがやき雛祭  
中野西範子  
啓蟄や心の小窓そつと開け  
石垣テル子  
三月や地震の記憶が目を覚ます  
制野 千秋  
生垣に猫の抜け道恋の道  
遊佐 徹  
春風駘蕩黒猫あるく商店街  
山家美智子  
観音のお色直しや風光る  
三塚 直樹  
啓蟄の雨に急かされ農日誌  
及川美沙子  
連れ添いし年月忘れ梅匂う  
藤原 恪子  
風車風の力の目に見えて  
若月ノリ子  
探梅や誰似と言へば祖父似なり  
大久保和子  
ふるさとに多き廃屋春夕焼  
佐藤きみこ  
石庭の砂の白妙若楓  
下名生 ふみ子

川柳

誰に似てひとあし遅れの福寿草  
西船迫 三澤 精一  
土下座してあやまる事をしては駄目  
四日市場 曳地 真翔  
そこそこで過ごす一生に感謝する  
四日市場 郷土 山櫻  
議員さん倫理無視して身の破滅  
槻木 大宮 二郎  
ウォーキング気分すつきり風邪解消  
西船迫 安ヶ平良三  
五十年前編んだコートは宝物  
船岡 阿部美代子  
映画より孫の笑顔にいやされる  
船岡 小林 夢子  
散歩道無数のアキカン眼を背く  
西船迫 後藤 國男  
夜桜や床に口紅忘れあり  
葦神 葛  
戦争の暗い思いで食糧なん  
槻木 加藤 利通  
不体調あたるそこないよ主人だけ  
槻木 つきのき町子  
菜で一献惜しむ別れの辛みかな  
船岡 千 舞

短歌

朝の陽に画鋏の如き影のばす  
小石踏みつつ吾は歩きけり  
船岡 可沼 妙子  
新学期孫らが行くよ通学路  
みまもり隊さん「ありがと」つて  
本船迫 森田 真六  
桜にはめぐる思いのさまさまに  
永久の花なり言葉なくとて  
船岡 沢田 順子  
萌え彩に霞たなびく山々の  
駅立ち降りて別の世界や  
大槻 信吉



はなみちゃんからの フラワーレター

館山山頂の「コミュニティガーデン 花の丘柴田」では、春の花がたくさん咲きます。

見頃は、今月下旬から5月上旬のGWまでです。桜まつりが終わったら、ぜひ、足を運んでみてください。

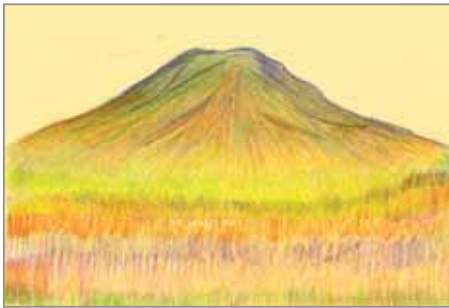


広 告

広 告



夢空間 2016



はなちゃん (ペンネーム)



切り絵「白石城」  
佐藤光雄さん (西船迫四丁目)

**smile kids** お子さん(4歳まで)の写真をお待ちしています。写真の裏にお子さんの名前を必ず書いてください。投稿者の住所、氏名、電話番号、お子さんの名前・生年月日を明記し、「ひとこと」を添えて応募してください。

ふれあいマイタウンは、町民の皆さんからの応募・紹介でつくるコーナーです。俳句・川柳・短歌に興味がある(こほう文芸)、自己表現コーナー(夢空間2016)、お子さんの成長の写真やかわいい孫の写真を載せたいという方は、はがきなどで4月11日(月)までご応募ください。

※応募する場合は投稿者の住所、氏名、電話番号、ペンネーム(希望者のみ)を明記してください。

■連絡先/まちづくり政策課 ☎54-2111

こども美術館



「かっこいいうさぎちゃん」(紙版画)

柴田小学校3年

おいかわ りおん  
及川 璃音さん



「土のうにかく町」(絵)

柴田小学校4年

おおみや そうた  
大宮 壮太さん

広報 **しばた** 有料広告募集中!

「広報しばた」に掲載する広告を募集します。お店や会社のPRなど、暮らしに役立つ広告をお待ちしています。掲載料金などの詳しい内容については、お問い合わせください。

☎まちづくり政策課 ☎54-2111

広 告

思いを胸に Vol.130

『会社の伝統と自分の経験を生かし、お客様に喜びを』

町内で働く若い世代の方の思いや夢などを紹介するコーナーです。



完成した給水設備をチェックする及川さん



有限会社 <sup>たかみ</sup> 高美住設  
**及川 ひとみ**さん(38歳)  
 おいかわ

榎木町と船岡町が合併して柴田町が誕生したのが昭和31年。この5年後の昭和36年、有限会社高美住設が、現在の場所(船岡原町地区)に店舗を構えます。「榎木で風呂桶を作っていた祖父がお店を船岡に移し、やがて管工事も請け負うようになりました」と話すのは、同社に勤務する及川ひとみさんです。

仙南地域における上下水道工事指定店であり、浴室などの設備の販売・設置なども手掛けます。仕事のことを聞くと、「ご家庭の水まわりの相談をされるお客様は女性が多く、私がお伺いすると喜ばれるときがありますね。バス、キッチン、トイレの細かなところなど、女性だと相談しやすいようです」と話してくれました。入社して数年ですが、それまでは県内外で設備設計や接客業務、事務全般とさまざまな職に就いてきたとのこと。「今まで学んできたことが、とても役に立っています。例えば、いろんな職にチャレンジし経験できたのは、父と母が頑張っている今の会社——私が帰ってくることが出来る会社があったからです」と及川さんは感慨深げです。

「お客様に喜ばれるよう、提供できる住環境設備の幅を広げたい」と目を輝かせる及川さん。社長のサポートもしっかりこなしているようです。家業発展の礎を築いたおじいさまも、天国で目を細めていることでしょうか。

有限会社 高美住設



柴田町船岡東2丁目1-8  
 TEL 55-1351

昭和36年春からこの地でお世話になり、満55年を迎えました。創業当初は、桶風呂の製造・取り付けをし、その後、上下水道工事指定店を取得。現在は、住宅設備全般から給水管工事など幅広く手掛けております。従業員数20人(本社・角田支店含む)。

人口と世帯数  
 (平成28年3月1日現在)



38,376人  
 (前月比66人減)



19,118人  
 (前月比44人減)



19,258人  
 (前月比22人減)



15,357世帯  
 (前月比30世帯減)

※平成24年7月9日の住民基本台帳法の改正に伴い、外国人を含む人口と世帯数となります。

特集

3 1

平成28年度施政方針  
 ことばの結び

4 2

平成28年度予算概観  
 柴田町の2年闘

2016年4月1日(654)号 発行/宮城県柴田町 編集/まちづくり政策課  
 〒989-1692 宮城県柴田町船岡中央2丁目3番45号 ☎0224-54-2111  
 FAX 0224-55-4172 URL http://www.town.shibata.miyagi.jp/